

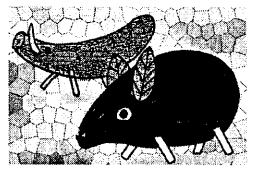
水戸 寶清寺

本年度は宗門の役員改選届けの年に当たります。現在檀家総代を、沼利二・青木洋明・矢崎横次の三名にお願いしております。青木洋明様死去に伴い、現総代の沼利二・矢崎横次両名に引き続いて総代をお願いし、新総代に青木正幸様をお願いすることに致しましたのでお知らせ致します。

くらしの中の仏教語
「醍醐味」
「スポーツの醍醐味」「味の醍醐味」「読書の醍醐味」など、ものごとの本當のおもしろさ、味の深さを修飾する言葉として使われています。
しかし、「醍醐」という言葉、經典にもでてくるれっきとした仏教語です。大乘經典のひとつ、「涅槃經」によると、「醍醐」は牛乳の、「最もおいしいところ」として使われています。
經典では、牛乳を精製すると、乳味、酪味、生酥味、熟酥味、醍醐の五味の味が生じる、その中で、最もおいしいのが五番目の「醍醐味」です。
そこで、仏教では、お釈迦様の教え、さとの境地を最高のものとして「醍醐味」と呼んでいるのです。「醍醐味」という言葉は、仏教とともに日本に伝わってきたものですが、現在では、日常語として定着しています。

お盆(七、八月)
十三日(七、八月)
お墓参りをいたしましょう！
お盆の先祖供養で
なすべきことは

お盆に行われる行事は、仏教行事の中でも最も多彩です。十三日夕方は迎え盆です。この日は各家で先祖を迎えるために迎え火を焚きます。この火は先祖の魂を家まで導いてくれる役割を果たしているとも、燃やした火の煙に乗って先祖が懐かしい我が家に戻ってくるためともされています。帰ってきた先祖が休む場所が精霊棚です。お盆に帰ってこられた先祖を「精霊さま」と呼びます。棚には果物や野菜を供えます。ナスの牛やきゅうりの馬は先祖の乗りものとされています。



来る時も帰る時も 先祖は火が必要

お盆の期間中に一家揃ってお墓参りをします。親類縁者、知人のお墓にも参りたいものです。この時、お塔婆を建てて送るに致しましょう。十六日の夕方には送り火を焚いて照らしてあげます。先祖が道に迷わないように火を焚いて照らしてあげるので、送り火は地方によって大規模なものも多く、盛んに行われています。精霊流し(燈籠流し)も送り火の一種です。お盆のお飾りや供物をまとも

て小さな舟に乗せて流す儀式です。今はゴミ問題などで難しいようですが、昔はごく普通に行われていました。送り火の大きなものとしては、京都の「大文字焼き」長崎の「精霊船」などがあります。 当山では、
七月十四日(月)
午前十一時より
お施餓鬼法要を厳修

① 年四回「たちばな新聞」をお檀家及び橋墓苑使用の方々に郵送していますが、毎回、何

「お釈迦様の教え」

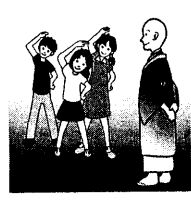
お釈迦様の教えに、「汝等比丘、當に知るべし、多欲の人は利を求むること多きが故に苦惱も亦多し。(中略)と云う(少欲覚)と「汝等比丘、若し諸の苦惱を脱せんと欲せば、當に知足を親ずべし。(中略)と云う(知足覚)がありす。この、「少欲知足」という教えは、私たちの身近にあり大切な教えの一つです。「清貧に生きる」とか「吾れただ足るを知る」というこの日本人独特の生き方は、仏教から出た「わび」「さび」の精神が、私たちの生活に根ざしているからではないかと思えます。しかし、「少欲と多欲」「知足と不知足」とは表裏一体で、きりはなすことは出来ません。欲望とは人間の「業」で誰でもが持っているものです。この欲望をどのように制御するかが問題なのです。少欲の者は自分の分際(身の程・自分の立場)を知っています。しかし、多欲で足ること知らない者には、それがわかりません。頭が良く、教養もあり、金銭に恵まれた人でも、往々にしてこの道理を忘れていくことが多いのです。「天堂に住してもころかなわず」という言葉があります。これは財欲、色欲、食欲、名譽欲、睡眠欲(怠け心)の五欲にとりつかれ、心を乱しているという意味です。現在の自分が今日一日、いかに在るべきか、心安らかに、のびのびと、心楽しく過ごしたいという喜びで、日々を送れる人はいったい何人いることでしょうか。

名かの方が転居され、宛名の所に届かず返送されてきます。寺務処理上大変困っておりますので、転居された場合は新住所・電話番号等お届け下さい。

② 最近病院内で亡くなられる場合が多く、病院から指定の葬儀社を紹介される場合がありますが、通夜・葬儀について、先ず、菩提寺の住職の都合を聞くようにして下さい。又、たちばな会館第一・第二ホール・及び水谷庵を

宝清寺管理事務所

入スタッフの異動
当山では、寺務員が檀信徒・橋墓苑使用者のお世話をさせて載せておりますが、今年五月末日で、内田恭子が家事都合により退職致しました。
新たに、辻口富士子、石橋英子、野崎千秋の三名を採用致しました。
今後は、



師岡 伸昭
北原 昇
西脇千恵子
辻口富士子
石橋 英子
野崎 千秋
の六名が皆様のお世話をさせて載けるとになりましたので、よろしくお願致します。